

胆江地区広域
交流センター

住民が喜んで利用できる施設へ

民報

おうしゅう

読者版



胆江地区広域交流センター(仙人)

大浴場の混合栓(蛇口)が故障しているという要望を受け、千葉敦議員と佐藤美雪議員が現地調査を行いました。

混合栓が故障しているの声を
共産党市議団が現地を調査

佐倉河仙人にある胆江地区広域交流センター(胆江ふれあいセンター)は、奥州金ヶ崎行政事務組合が管理している施設で、隣接するごみ焼却施設の余熱を利用したプールやお風呂が低料金で利用できる施設です。

発行
赤旗奥州出張所
水沢大手町三丁目
59番地
Tel 24-2021
Fax 24-2049



大浴場
(シャンプー、ボディソープも常備)

男女浴場ともに1基ずつ
修理を行っていく — 担当者

事務組合担当者は、「施設は平成6年に開業し、老朽化が進んでいるため、毎年どこか修繕が必要になる状況。備えとして毎年、修繕費を計上している。男性浴場の1基は今年度交換することになっている。女性浴場の1基はつい先日故障が発覚したのでこれから検討していく」と述べました。

令和6年大幅改修で

リニューアル

センター内部は、明るく、古

そうだ、メーデーに行こう!

第97回 メーデー



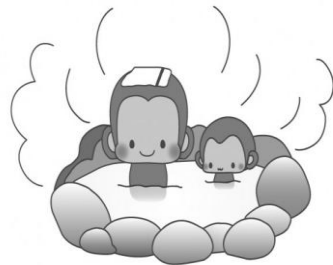
アメリカ・イスラエルによるイラン攻撃など無法な戦争が相次ぐ今こそ、日本は国際紛争を助長するのではなく、憲法に基づく「平和国家」としての行動を示すべきです。しかし、高市政権は21日、武器輸出のルールを定めた「防衛装備移転三原則」とその運用指針の改定を閣議決定し、実質的に武器輸出が全面解禁される事態に。

「死の商人国家への道はやめよ」「武器より生活、平和」の声を上げていきましょう!

★とき 5月1日(金) 午後2時

★ところ 水沢体育館前広場

ぜひご参加ください♪



さを感じさせない雰囲気でした。それもそのはず、令和6年に床や壁紙などを張り替え、リニューアルしたのです。その結果、令和7年は6万人の来場者を迎えました。

楕円形のウォーキング専用プール。中央には幼児用プールがあり、子どもから大人まで利用できます。



住民の健康増進、憩いの場として
1回の利用料は中学生以上が300円、小学生は100円、就学前の幼児は無料で、休憩室や給湯室も完備して低料金で利用できます。
屋外には、テニスコートやグラウンドゴルフ場などがあり、予約が必要ですが、無料で利用できます。
住民の健康増進、コミュニティの場として大いに活用できる施設となっています。機会があれば、ぜひご利用ください。